



まつ毛は、一度ぬけたら、また生えてくるの

毛根があれば、また生えてくる

人間の体には、かみの毛やまつ毛、まゆ毛、鼻毛、耳毛、ひげ、わき毛などいろいろな毛がありますが、どの毛も、毛のつくりやのび方はみな同じです。

そして、毛は一度ぬけても、毛根(根っこのような部分)が生きていれば、また新しい毛が生えてきます。

特に、まつ毛の場合には、まだ使われていない毛根がたくさんあるため、死んでしまう毛根があっても、ほかの毛根から、また、新しい毛が生えてくるのです。

また、まつ毛やまゆ毛などが、あまり長くならないのは、毛根にある毛乳頭が、早い時期に毛をつくるのを、やめてしまうからです。

かみの毛などの毛がのびるのは

かみの毛の、皮ふにかくれている、根っこのような部分は、毛根とよばれています。毛根の根元の、少しふくらんでいる部分には、毛乳頭というものがあります。

この部分で、かみの毛はいつも少しずつつくり続けられ、だんだんおしあげられてのびてくるため、たとえ切っても、またのびてくるというわけです。

かみの毛のじゅ命は、平均3年で、1か月に約1センチメートルほどのびます。しかし、かみの毛のはえ方には個人差があるため、中には、もっとじゅ命が長く、もっと長くのびる人もいます。(監修・保志 宏)

